

④

特定非営利活動法人東京フィルメックス実行委員会  
令和元年度事業計画

当会は本年度、以下の事業を実施する。

・ 主催事業

国際映画祭「第20回東京フィルメックス」を

東京・千代田区、有楽町朝日ホールほかで、

令和元年11月23日（土）～12月1日（日）までの9日間で実施する。

（2019JKA 補助事業）

コンペティション、特別招待作品のほか、特集上映では以下を計画。

1、 特集上映 ジョルジュ・フランジュ傑作選（予定）

有楽町スバル座は10月中閉館予定で、NGに付き、代替会場での実施を検討中。未決のため、助成の交付申請（JKA、芸文振ほか）などでは、スバル座のまま提出。追って固まり次第、計画変更の予定。

令和元年10月後半に、第20回開催のイベントとして「阪本順治特集」を有楽町スバル座にて約7日間で実施する。

・ 教育普及事業

年度内に、以下の事業を行う。

・ 教育普及事業（予定：バリアフリー上映・子ども向け映画鑑賞事業）

・ 受託事業

1、 人材育成事業（東京都ほか共催事業）

a、タレント・トーキョー2019事業

タレント・トーキョー実行委員会の中核団体として参画し、東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、国際交流基金アジアセンターとアジアの若手映画作家対象の人材育成プロジェクト「タレント・トーキョー2018」を開催する。

東京・千代田区ほかにて、令和元年11月25日（月）～30日（土）までの映画祭開催期間中に計6日間の期間で実施する。

b、Next Masters Support Program 2019事業

タレント・トーキョー事業の一環として、修了生を対象に以下の支援を行う。

- (1) 自らの企画を映画化するための資金援助
- (2) 完成作品（もしくはそれに近い）作品を海外へ宣伝するため資金援助
- (3) 海外企画マーケット※等への派遣（春、秋、冬の3回募集する）

a、bとも5/15-6/15まで参加者募集を行う。

・ 広告掲載事業

公式カタログへの広告掲載事業を行う。

- ・ その他、国内外の国際映画祭関係者、映画事業者、団体、個人に対して、情報提供、斡旋などを行う。

・顕彰事業（新人監督賞）：

（前期 1/31 まで、新人監督賞・シナリオ賞を受け付けた結果、新人監督賞（96 件）、シナリオ賞（131 件）、のべ 227 件の応募がありました）

瀬々敬久監督はじめ、木下グループのプロデューサー複数名からなる審査員が審査する。